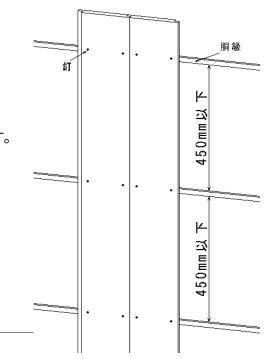
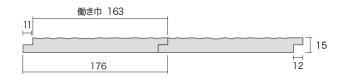
焼杉 施工要領

- 1.完全乾燥状態ではありませんので、現場で陰干し後、 ご使用ください。
- 2.原則縦張りとし、胴縁の間隔は450mm以下をお勧めします。 ※横張りの場合、個別対応にて相決形状を変更しております。
- 3. 釘は脳天打ちとし、1ヶ所に2~3本打ちつけてください。

推奨釘	厚 15mm
ダブロックネイルブラック	L38~
※フィニッシュネイル等での施工不可	



断面図



釘打ちの際、特に素焼き、素焼き塗装は、表面の炭が多少剥がれます。 なるべく寸止めで打ちつけてください。





その他注意点

- ●素焼き、素焼き塗装については、表面の炭がもろく、衝撃や摩擦により剥がれ落ちますので、 十分な注意が必要です。剥がれた時には目立ちませんが、徐々に経年変化が進み、その部分 だけが色落ちします。
- ●無垢ですので、多少の巾違い、反り、割れが起こりますので、あらかじめご了承ください。
- ●木口が気になるようでしたら、タッチアップ用の水性塗料(黒色)を有料で送付いたします。
- ※サンド仕上げ、サンドオイル塗装仕上げ用の塗料はありません。

必要な場合は、現場にて調色の上、塗装をお願いいたします。